

フランスにおける大学コンソーシアム  
(Couperin: Consortium universitaire  
de publications numériques)活動の現状に関する調査

平成27年6月18日

国立大学図書館協会総会 海外派遣報告

一橋大学 学術・図書部学術情報課電子情報係

柴田 育子



フランスにおける大学コンソーシアム(Couperin:Consortium Universitaire des Publications Numeriques)活動の現状に関する調査

## 1. 調査概要

- ・ 調査テーマ
  - フランスにおける大学コンソーシアム活動の現状に関する調査
- ・ 訪問先
  - フランス Couperin(クープラン)事務局  
(Consortium Universitaire de Publications Numeriques)
  - フランス ABES(アベス:高等教育書誌センター)  
(Agence Bibliographique de l'Enseignement Superieur)
- ・ 調査時期
  - 2014年10月 (1週間)



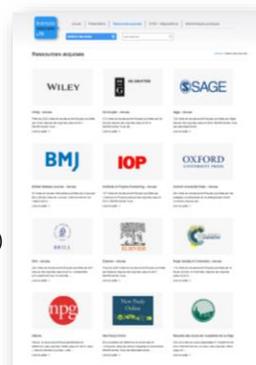
Couperin事務局  
のある建物



ABES外観

## 2.フランスのコンソーシアム活動の主な成果

- ・ ナショナルサイトライセンス
  - カレント(購読型:199X年~現在)
    - Elsevierのフリーダム・コレクション
      - 2014~2018年の5年間
      - 600の公的研究機関と高等教育機関にアクセスを保証
  - バックファイル(買切型:創刊年~199X年)
    - ISTEEXプロジェクト
      - 2012~2014年の3年間
      - これまで16社のバックファイルを購入



ISTEXプロジェクトによってバックファイルを購入した一覧

<http://www.licencesnationales.fr/liste-ressources/>

## 3.JUSTICEとCouperinの比較

	JUSTICE	Couperin
参加組織の数	516機関	約240機関
参加組織の設置形態	国公私	ほぼ国立(non-profit)
専任事務局職員数	専任3人	専任3人 非常勤3人
作業部会委員数	28人	約100人(ボランティア)
会費の有無	有(FTEで3段階)	有(設置形態、FTEで細かく設定)
会費の幅	¥20,000~¥60,000	€350~€1,000
交渉メンバー	交渉作業部会+事務局 26+3人	ボランティア図書館員 約80人
交渉方法	大手出版社:交渉作業部会(複数)で交渉 その他:JUSTICE事務局	大手出版社:複数の人数で交渉 その他:最低2人
交渉に関する教育	出版社交渉に参加	2日間の集合研修とOJTでペアで研修

## 4.NIIとABESの比較

	NII コンテンツ課 	ABES 
<b>組織</b>	東京大学情報図書館学研究センター(1976年) →東京大学文献情報センター(1983年) →学術情報センター(1986年) →NII設置(2000年) NII(国立情報学研究所)の学術基盤推進部	フランス国立科学研究センター(CNRS)に属する科学技術情報研究所(INIST)の関連機関としてできた(1994年)。
<b>運営している総合目録・所在情報データベース</b>	NACSIS-CAT	sudoc
<b>提供サービス(一般向け)</b>	CiNii NII-REO KAKEN JAIRO等	sudoc Thesis.fr Calames
<b>その他</b>		ISTEX プロジェクト (電子ジャーナルバックファイルのナショナルサイトライセンス取得)
<b>職員</b>	約25名(非正規含む)	約75人(非正規含む)

## 5.CouperinとABESを訪問して

- ・ Couperinを調査して
  - もはや「大学図書館」コンソーシアムではない
    - ・ フランス国立図書館もコンソーシアムに参加
    - ・ フランスのナショナルコンソーシアムとして拡大か
  - 組織形態・活動形態はJUSTICEと類似
    - ・ たくさんのボランティアによる活動
    - ・ 「コミュニティ」のために
- ・ ABESとCouperinの連携
  - ・ 交渉業務、支払業務の分担
  - ・ 国外コンソーシアムとの積極的な情報交換